

2023年4月28日

各位

株式会社三井住友銀行

東京ガス横浜中央エネルギー株式会社に「SDGs推進融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：福留 朗裕）は、東京ガス横浜中央エネルギー株式会社（代表取締役社長：原文比古）に「SDGs推進融資」を実施いたしました。

「SDGs推進融資」は、融資実行時に、株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：谷崎 勝教）が、企業のSDGs（※）に関する現状の取組状況を確認した上で、本業を通じたSDGs貢献への道すじ（ロジック）を分析し、SDGsの取組推進に向けたアドバイス等をご提供する融資商品です。

今回対象となりました、東京ガス横浜中央エネルギー株式会社については、以下に記す事業を通じて、SDGsの目標達成に向けた貢献が期待できると判断されました。

- ① エコジョーズ・エネファーム等の住宅設備販売を通じた、住宅の省エネ促進・災害対策の強化

目標 7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに	7.3 2030年までに、世界全体のエネルギー効率の改善率を倍増させる。
目標 13 気候変動に 具体的な対策を	13.1 すべての国々において、気候関連災害や自然災害に対する強靱性（レジリエンス）及び適応の能力を強化する。

- ② 使用済み給湯器のリサイクル事業による産業廃棄物の発生抑制

目標 12 つくる責任 つかう責任	12.5 2030年までに、廃棄物の発生防止、削減、再生利用及び再利用により、廃棄物の発生を大幅に削減する。
-------------------------	--

三井住友銀行では、「SDGs推進融資」により、本業を通じ、SDGsが達成される社会の実現に貢献してまいります。



家庭用燃料電池エネファーム



もしもの備えも万全 蓄電池



リサイクルセンターによる
産業廃棄物の削減・再利用

<ご参考>

※ SDG sとは

Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標) の略称。国連総会で採択された、新興国だけでなく先進国等あらゆる国と地域が、貧困や平等、教育、環境等、「誰も取り残されない世界」の実現を 2030 年までに目指す 17 の目標と 169 のターゲットのことです。

以 上